



盛岡の「ひと・まち・暮らし」の価値向上に貢献することをコンセプトとしてこれからもクロステラス盛岡は、皆様と共に歩み続けていきます。

篠原 そうなんです。何店舗か仲のいい飲食店さんの中に、音楽イベントを開催しているバーがあって。そこにDJの方々が集まっているんですが、今は企画が開けない。そこで、弁当販売をしているときにDJをしてもらって、弁当の売上の何%かをお渡ししようと思っています。ひとりの方をお願いしたら、他の方も来てくれるって言うてくれて。本当に、今の状況は嫌だけど、すごくいい仲間がこういうときに実感できるなと感じました。

金野 県内外でテイクアウト営業をするお店が増えてきたけど、そこに音楽をかけ合わせたいというのがすごいワクワクします。

篠原 DJって、夜に遊びに行かないとあんまり見かけないから、おもしろいんじゃないかな。おじいちゃん、おばあちゃんが見て興味を持ってくれたり、若い子がDJやってみたいなってそこで思ってくれたらいいですね。

金野 本当にこれからすごく楽しくなりそうですね。やっぱり「地域」がこれからもっと大事になってくると思う。歩いて回れる圏内で、みんながつながりを持って、経済活動を行ってほしいですね。

三田 コロナウイルスのことが科学的にわかるのはまだまだ時間がかかると思うので、今言われていることとまったく逆のことを言われる時がこれからくるかもしれません。僕が仕事で関わっている森林の研究者で言えば「樹齢が100年以上の木も成長して伸び続ける1」という結論を出すまでに何十年も研究期間をかけていましたからね。

盛岡という地方都市で、普段の生活で関わる人達の顔が見える関係性の中で、行政のサポートもありながら、それではきっと全ては救われれないと思うので、みんな冷静でいながら情報に引っ張られすぎず、みんなで譲り合って乗り切れるといいですね。

金野 いつもクロステラス盛岡の販促をさせていただいているオリンピック企画の昆直樹さんと、クロステラス盛岡のスタッフで販促を担当している橋野浩樹さんもいらっしゃるんですが、おふたりはこれまでの話を聞いてどうですか？

昆 お話に出ていた、「新しい生活様式」や「不要不急」という言葉もそうなんですけど、これから何かを削って、突き詰めて、洗練していこうという全体としての動きがあるように感じているんですが、果たしてそれが正解なのかどうかということは、改めて考え直したいなと聞いていて思いました。やっぱり、お店を開くことや人が集まることに、割り切れない楽しさがある。これから洗練されて、効率のいい生活が普通になっていくのかもしれないけど、それだけじゃないということを見失いたくないし、忘れちゃいけないなとお話を聞きながら感じました。

橋野 僕はこういう状況の中で、年齢の若い人たちに期待を感じています。今若い人たちは「オンライン飲み会」をしていたりするんですが、やっぱりお話にあったように「人との繋がり」を求めているのは同じだなと思いながら、インターネットを上手く活用してコミュニケーションツールを生み出しているんですね。そういう思考が昔からあるご近所付き合いのようなものと、新しい技術を活用した何かを組み合わせ、新しい時代のカルチャーを生んでいくんじゃないかな、とかいい兆しが見えています。なので、今この時代に生きている若い人たちはきっと丈夫に育つだろうし、これからもっとおもしろいことを生んでいくんじゃないかなと思うんです。

金野 そういう人たち同士のつながりをクロステラス盛岡ではどんどん発信していきたいと思っています。それがきっと新しいメディアになっていくかもしれないですね。だからこそ、今日みたいな会を設けられて本当によかったです。楽しかった。今日はみなさんありがとうございました。

CROSS TERRACE 盛岡

〒020-0022 岩手県盛岡市大通3丁目4-1

TEL: 019-626-5911

<http://crossterrace.jp>